

活力あふれるコミュニティのまち (地域再生)	完了	%	完了を選んだ理由	継続	%	継続を選んだ理由	未回答	%
①.定住人口の確保								
1) 移住希望者のための住宅地の確保	4	26.7%	①鹿島区は決まり	6	40.0%	①まだ終わっていない。 ②今後も希望があると見込まれると共に仮設住宅跡地の利用などの考慮も必要 ③小高、浪江、飯館村への帰還は今後大きく伸びると思われない。 ④移住希望者が増加すると思われる。	2	13.3%
2) 高齢者に配慮した公営住宅建設	8	53.3%	①高齢者用ではないが、住宅地は民間のものが多くある。 ②建設は完了したが、西町公営住宅などは階段の上り降りに高齢者は苦慮しているようだ。 ③高齢者入居施設の増(充実)が優先 ④整備済みのため	2	13.3%	①災害公営住宅以外の市営住宅、エレベーターもない住宅が多い。 ②今後共高齢者増加は確実であり、北畑住宅のように古い住宅は新しくした方がよい。	2	13.3%
②.コミュニティの再生								
1) 災害公営住宅、集団防災移転等に係る行政区、隣組の再編	1	6.7%	①災害公営住宅、集団防災移転等完成したため。	10	66.7%	①行政区及び隣組の再編作業等が途中であるように思います。 ②これからの課題である。 ③隣組には入りたくない、面倒だという若者が多いようです。 ④寺内、塚合、西町三丁目での新町との関係などまだ再編の必要性はあると思う。 ⑤行政区の適正規模、行政区への加入促進、過疎化対策。⑦関係行政区長等及び隣組との協議、調査の継続 ⑧問題点が残っている様なので	1	6.7%
2) 各地区に地域コミュニティセンターを設置 (防災・避難の拠点及び児童の放課後対策にも活用)	7	46.7%	①コミュニティセンターや生涯学習センターもあるので完了とした。 ②各地区に配慮できたと思う。 ③かしま交流センター、真野交流センター設置、開所済みのため。	4	26.7%	①私が現状を把握していないのかも知れませんが、コミュニティセンターの設置は十分でないように思います。 ②設置は当然 ③必要性検討	1	6.7%
③.にぎわいづくり								
1) 鹿島区の歴史や食文化など地域の特色を生かした事業の推進	0	0.0%		11	73.3%	①事業の推進中とします。②野菜等は作っているが、事業とまではしていない。 ③震災後の地域の活性化④職見者等の経験や知識の活用と共に継続を ⑤中世の田中城やまだ良く知られていない町の歴史を今後とも推進していく。	1	6.7%
2) 昔からある行事(敬老会等)の復活、地区住民の交流を促すイベントの実施	1	6.7%	①敬老会は各地区でやっている(上真野地区はやっている)ので良いのでは?	11	73.3%	①昔からある行事等についてはまだ十分に復活(機能)していないように思います。 ②体育館も完成したので鹿島区全体の敬老会の実施 ③区ごとのイベント ④伝統芸能等と別枠で世代間交流等地域に密着した小学生との交流等 ⑤敬老会やグラウンドゴルフ	0	0.0%
3) 街なかへ行き来する交通体系の整備(デマンドタクシー等)	1	6.7%	①ほぼ整備されていると思います。	10	66.7%	①これからの重点。②高齢化社会に突入しているので交通の定期巡回③総合的な判断で実施の方向にした ④過疎化、高齢者対策。交通弱者対策 ⑤免許返納した人の足の確保 ⑥総合交通体系推進事業等未実施であるため	1	6.7%
4) 世代間交流の場を設け交流事業の展開	1	6.7%	①まちづくり委員会でやっている。	10	66.7%	①既存の交通体系もあり鹿島特異の事情も考慮の必要がある。②西町保育所付近にも子どもの施設があってもよいのでは? ③もう一歩踏み込んだ交流の場が必要 ④むつみ荘等継続中のため	1	6.7%
5) 日常的に高齢者が集まれる居場所づくり	1	6.7%	①ふれあいセンターなど居場所は確保されていると思います。	10	66.7%	①一部にはあるが、全体的にはないから。②小さな店でもいいからお年寄りが気軽に入れるスペースを作ってほしい。 ③軽い運動や体力作りのために気軽に利用できる施設があってもよい ④必要性検証 ⑤高齢者の人数はこれからもっと多くなると思う ⑥むつみ荘のような憩いの家の宣伝、啓蒙 ⑦むつみ荘等継続中のため	1	6.7%
6) ペットと人が共生できる快適な環境づくりの推進	1	6.7%	①ペットも責任を持ち他人に迷惑を掛けるなら止めた方がよい。	8	53.3%	①ドッグランがセデッテにしかないから ②ペット連れで入れる施設、場所 ③ペットが遊べる公園の設置等検討(現在の公園の一部開放)	3	20.0%

④土地利用計画の策定								
1) 鹿島区全体の土地利用の方向性の策定 (農振区域や都市計画区域の見直しを含む)	6	40.0%	①方向性は定まっているので完了と判断します。 ②南相馬市国土利用計画が策定されている。	4	26.7%	①まだできていないから。 ②中長期の計画の中であるが、西町三丁目あたりはハザードマップの見直しの必要があるのではないか	2	13.3%
2) 仮設住宅用地の跡地利用 鹿島分署、防災備蓄倉庫、パークゴルフ場、市民農園など	3	20.0%	①鹿島分署の建設などは途中のようですが、その他は完成し十分に機能していると思います。 ②分署もパークも終わり	9	60.0%	①鹿島分署、防災備蓄倉庫建築中で完成してない為 ②これから仮設集約だから ③仮設住宅跡地の利用は早期にけんとうすべきである。	0	0.0%
3) 市営大谷地住宅の跡地利用	0	0.0%		10	66.7%	①取組状況が未定 ②住宅用地としてはどうか	2	13.3%

地域資源を活かす産業と交流のまち(経済・産業)	完了	%	完了を選んだ理由	継続	%	継続を選んだ理由	未回答	%
①農林水産業への支援								
1) 農業の再生と漁業の再開	0	0%		10	66.7%	①継続項目が多々ある。②現在進めている復旧事業の継続 ③安心、安全をさらに強調 ④後継者の育成を。	2	13.3%
2) 6次産業化への取組み	0	0%		11	73.3%	①地域ブランド等まだ取組継続を願望する。②いろいろな商品の開発が必要 ③安全性をうったえながら地域ならではの加工品を。	1	6.7%
3) 風評被害対策	0	0%		10	66.7%	①風評被害払拭対策が強く望まれる。②イベント事業(みなとまつり)を継続 実施することで安全性を実証する。 ③この対策は数十年必要だと思う。	2	13.3%
4) 真野川の水産資源(鮭、カニ、 鮎)を生かした地域の振興	0	0%		10	66.7%	①真野川の水産資源対策が不十分。②イベント事業(みなとまつり)を継続 実施することで安全性を実証する。 ③放射線量の低下が無ければ進められ ない。	2	13.3%
②街なか活性化								
1) 鹿島駅周辺と商店街の活性化	0	0%		10	66.7%	①対策、対応が不十分 ②シャッター店舗の効率の良い活用方法を検討 ③セデッテかしまから商店街への経路を造ることで流入人口を増やす。	2	13.3%
2) 商店街の後継者育成	1	6.7%		9	60.0%	①商工会等と密なる連携を望む。②若者が定着できる職場の誘致を推進し商店 街の活性化を図る。	2	13.3%
3) 世代間の交流ができる場所づくり	3	20.0%	①子どもの遊び場等概ね十分だと思う。 ②とりあえず完了している	7	46.7%		2	13.3%
③新たな産業創出								
1) 再生可能エネルギーを活用した先 進的なまちづくり	1	6.7%	①施設整備が進んでいる。	7	46.7%	①継続建設が多いため。②エネルギーの地産地消。	4	26.7%
2) 工業団地造成、企業誘致及び雇用 確保の推進	1	6.7%		7	46.7%	①まちづくりの最重要事項ですので継続を望みます。 ②交流人口の増加や働く場を作る。	4	26.7%
3) サービスエリアを活かした地域の振 興	1	6.7%		8	53.3%	①セデッテかしま、一本松を中心として進める。 ②もっとサービスエリアを活かせよう。	3	20.0%
④雇用創出・確保								
1) 区役所での雇用相談の実施	2	13.3%		5	33.3%	①復旧、復興のその後を考えて継続をしてほしい。②区役所だと入りやすい。 人はハローワークの職員でもよいので。	5	33.3%
⑤観光の振興								
1) 恐竜の足跡や化石等の地域資源を 活用した観光事業の展開	0	0.0%		8	53.3%	①計画中のため。②小中学校を含め推進。③目玉になるものの発掘。	4	26.7%
2) 観光ボランティアの育成	1	6.7%		8	53.3%	①ボランティアガイド登録者の増加育成を図る。 ②野馬追を手伝ってほしい。お年寄りに手伝ってもらい閉じこもり防止	3	20.0%
3) 地元の食材・加工品を活用した特 産品の開発・PR	0	0.0%		10	66.7%	①姉妹都市杉並区と地元商工会と連携し継続。②6次産業化への取組とセット に ③PR不足。	2	13.3%
4) サーフスポットのPR強化	1	6.7%	①南相馬市として考えた場合、北泉の 方がよい	7	46.7%	①未実施ですが、将来性があるので②若者が集まる地域づくりの推進 ③鳥崎 海岸のPRも必要。 ④以前のような活気を取り戻すための取組を。	4	26.7%
5) 相馬野馬追の後継者育成	0	0.0%		9	60.0%	①補助金を増額するなど育成事業について継続 ②伝統文化を維持するための補助も必要。 ③南相馬の子ども達全員に乗馬の機会を。	3	20.0%
6) 一本松を活かした商品と観光コー スの開発	5	33.3%		5	33.3%	①数少ない観光スポットなので②一本松以外についても検討要③後継木の植栽 と併せて看板などPRのための整備を。 ④沿岸の観光スポットにする。⑤風力発電所もできるので。	2	13.3%

健やかに安心して暮らせるまち (保健・医療・高齢者・障害者福祉・子育て)	完了	%	完了を選んだ理由	継続	%	継続を選んだ理由	未回答	%
①住民の健康管理支援								
1) 健康診断、内部被ばく検査、甲状腺検査の継続実施	2	13.3%		9	60.0%	①住民の健康管理支援についてまだ不十分。	1	6.7%
2) 高齢者世帯の社会参加を促すことによる介護予防	1	6.7%		9	60.0%	①住民の健康管理支援についてまだ不十分 ②野馬追行事に参加いただき閉じこもり防止へ。	2	13.3%
3) 全区民に健康手帳を配布し、特に子どもたちや若い人たちの将来の健康管理を支援	4	26.7%		6	40.0%	①住民の健康管理支援についてまだ不十分。	2	13.3%
4) 定期的な放射性物質にかかる研修・勉強会の開催	2	13.3%		8	53.3%	①住民の健康管理支援についてまだ不十分。	2	13.3%
②医療機関、老人介護施設の充実								
1) 医師、看護師の早急な確保	0	0.0%		10	66.7%		2	13.3%
2) 原発事故に伴う医療費の無料化	3	20.0%	①そういう時期ではない。 ②地区地域により不平等感があり新たな方法を検討すべき。	5	33.3%	①今更だが、鹿島区全域 ②高速道路や税金についても忘れないでください。	4	26.7%
3) 高齢者の集団生活施設 (特老、ケア付き老人用マンション、シェアハウス等)の建築と在宅医療制度の拡充、促進	0	0.0%		9	60.0%	①在宅医療制度の拡充を継続②高齢者が増えているため。 ③核家族の増加による一人暮らしの増加。孤独死等の問題の検討要。	3	20.0%
4) 独居暮らし、寝たきり、高齢者家庭に緊急通報用の電話機の設置 (安否確認)	2	13.3%	①独居暮らし等の高齢者への安否確認の対応はほぼ達成しているように思える。	8	53.3%	①高齢者が増えているため②核家族の増加による一人暮らしの増加。孤独死等の問題の検討要。	2	13.3%
5) 老人福祉施設・介護施設の増設	2	13.3%	①増設するのは良いがそれに伴う人がいないのではないか。 ②現在必要なのはそこで働く介護職員です。	8	53.3%	①高齢者が増えているため②核家族の増加による一人暮らしの増加。孤独死等の問題の検討要。	2	13.3%
6) 鹿島厚生病院の診療科増設による総合病院化	1	6.7%		9	60.0%	①医師、看護師不足解消も含めて道半ば②総合化は必要であるが、医師、看護師の確保が問題である。	2	13.3%
③子育て関連施設の充実								
1) 屋内外の遊び場・プールなどの子育て支援施設の確保	6	40.0%	①現状で良い。	4	26.7%	①千倉に集中しすぎている。	2	13.3%
2) 幼稚園、保育園の施設の充実	2	13.3%	①十分	9	60.0%	①保育の中でも幼児、1・2歳児の受け入れの充実を ②上真野保育園、幼稚園の一元化はどうなった? ③現在も待機児童の問題、相馬市や原町区に入園している子どももいる状況 ④将来的には各地区の幼稚園、保育園は廃止。合同で中心部に設置を望む	1	6.7%
3) 鹿島区内の小学校単位に児童館を設置	6	40.0%	①小学校単位にあるから。 ②現状で良い。	4	26.7%	①上真野にも設置して欲しい。	2	13.3%
④子ども・子育て支援								
1) 地域とPTA、学校が一体となった	1	6.7%		8	53.3%	①隔週実施が望ましい。	3	20.0%
2) 国と別枠で子ども手当実施	2	13.3%	①そこまでしなくても良いのではないか。 ②国でも手当の充実を考慮している。	7	46.7%	①市とか区で出せるのであれば。	3	20.0%

地域に学び育つまち (教育・文化・スポーツ)	完了	%	完了を選んだ理由	継続	%	継続を選んだ理由	未回答	%
①教育環境の充実								
1) 教育施設の充実	3	20.0%	①現在ある施設で対応。	7	46.7%	①仮設校舎跡地の整備と運動施設の充実。	2	13.3%
2) 県立相馬養護学校の勝致推進	5	33.3%	①決定済み②進んでいるから。	6	40.0%	①まだまだ先の話のように思う。 ②早急の開校を望む。③教育の町づくりを推進。	1	6.7%
②芸術、文化、スポーツ活動の環境整備								
1) 歴史民俗資料館の再建	0	0.0%		9	60.0%	①これを継投することで鹿島区に人が集まると思う。	3	20.0%
2) 映画鑑賞の機会の充実等、主婦や 中年にも魅力ある文化事業の展開	1	6.7%	①現在あるものを有効活用する。	9	60.0%	②映画を観れるところがない。	2	13.3%
3) スポーツを通して幅広く人が交流 できる体育施設等の整備 (野球場周辺の効果的な利活用)	2	13.3%	①整ったと思う。②現在あるものを有効活用する。	9	60.0%	①サブグラウンドの整備をすると共にこのグラウンドの多目的利活用を図る。	1	6.7%
4) 地域の伝統文化を残す教育の推進	0	0.0%		11	73.3%	①伝統文化の継承は子どもが少ない現状なので広域的に考え直すときか。 ②伝えていかなければ途絶える。③子供の教育の一環として継承して頂きたい。	1	6.7%
5) 区内マラソン大会の実施	2	13.3%	①現実的には難しいでしょう。	7	46.7%	①町内駅伝大会、真野川堤防と海岸防波堤のウォーキング。 ②マラソンのニーズはあると思う。	3	20.0%
③真野小跡地の活用								
1) 真野小学校の西側校舎と 体育館の活用	9	60.0%	①決定済み②真野交流センターになった。	2	13.3%		1	6.7%
2) 真野小のグラウンドを整備し、 多目的なグラウンドとして利用	8	53.3%	①決定済み②真野交流センターになった。	4	26.7%		0	0.0%
④子どもの体力向上と肥満対策								
1) 子どもの遊び場施設の設置	7	46.7%	①どのように活用するかが課題。②完成している。	2	13.3%	①千倉に集中しすぎているため②屋内プールがあってもよいのではないか。	3	20.0%

安全で災害に強いまち(復興)	完了	%	完了を選んだ理由	継続	%	継続を選んだ理由	未回答	%
①放射性物質による汚染への対応								
1) 環境放射線量測定を実施し、定期的に情報を広報	1	6.7%	①線量が高い所だけで良いと思う。	8	53.3%	①引き続き測定を実施し情報を広報して頂きたい。	3	20.0%
2) 仮置き場の確保	9	60.0%	①確保はできていると思う。②中間貯蔵へ。	0	0.0%		3	20.0%
3) 早急な除染(生活圏、農地、ため池、防火水槽、川、山)	1	6.7%	①森林の除染は必要ないと思う。	8	53.3%	①下水溝はやっていない。②自然を自然に戻して	3	20.0%
4) 真野ダムの安全性の確保	0	0.0%		10	66.7%	①飲料水として使用している施設としては大問題。 ②定期的に安全性について状況を把握し公表すべき。②ダムの底辺にある堆積物の浚渫を早急に。	2	13.3%
5) 食の安全のために、食品検査の態勢を強化	1	6.7%	①現状でよし。	8	53.3%	①山の草及びきこの類放射能が高い状況であり検査を継続。 ②今後何十年も要望する。	3	20.0%
②災害に強いまちの創造								
1) 大災害時の避難先の確保	1	6.7%	①確保しているのでは。	8	53.3%	①震災を経験した地区だからこそ取り組むべき。	3	20.0%
2) 交通インフラの整備	0	0.0%		9	60.0%	①特に通学路	3	20.0%
3) 避難道路の整備	0	0.0%		9	60.0%	①特に中通り方面へ	3	20.0%
4) 非常用備蓄倉庫の設置	0	0.0%		9	60.0%		3	20.0%
5) 鹿島分署の改築	4	26.7%	①決定している②非常用備蓄倉庫の併設はどうか。	7	46.7%	①建設中のため。	1	6.7%
6) 震災を記憶する公園の設置	1	6.7%		8	53.3%	①風力発電施設で公園も整備すると言っていたので記念碑も併	3	20.0%
7) 一本松を活かした復興のシンボルづくり	3	20.0%		6	40.0%	①風力発電施設で公園も整備すると言っていたので記念碑も併せてやらしてもらえばよい。 ②大津波の高さを示すものはあるべき。看板設置。	3	20.0%
8) 消防団の充実	0	0.0%		9	60.0%		3	20.0%
③インフラの整備								
1) 下水道整備	1	6.7%	①十分では。	8	53.3%	①できれば上栢窪の山側	3	20.0%
2) 河川改修	3	20.0%	①完了していると判断します。②御山橋上流を除き完了と思料する。	6	40.0%	①大雨時の洪水対策 ②御山橋上流から上栢窪まで	3	20.0%
3) 西部集落排水処理場の処理区域の拡大と増設	1	6.7%		8	53.3%		3	20.0%
④復興計画の早期・着実な推進								
1) 復興計画を早急に示し、進捗状況を定期的に開示	0	0.0%		9	60.0%	①定期的に開示の部分継続 ②市民説明会は今後も継続	3	20.0%
⑤賠償・補償の支援								
1) 賠償の差別問題の解消	1	6.7%	①今更課題とすべきものではない。	8	53.3%	①30キロの壁の撤廃	3	20.0%
2) 風評被害の早期解決のため原発事故の確実な事故処理を要求していく	0	0.0%		10	66.7%		2	13.3%